



CSV ファイルチェックコーナー事前準備セットアップ

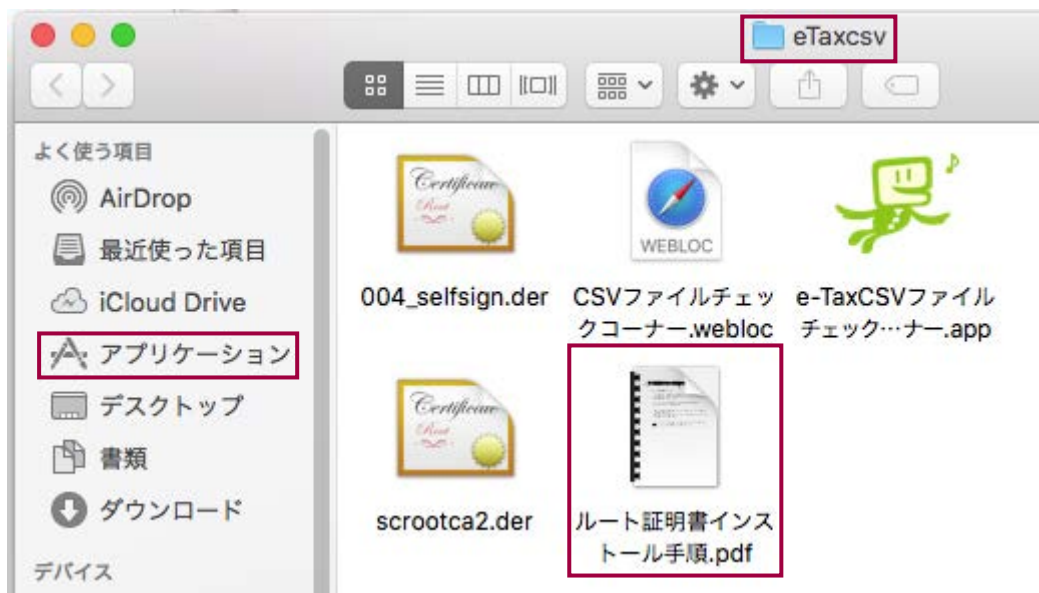
(Safari 利用者向け)

CSV ファイルチェックコーナーを利用するにあたり、以下の準備が必要です。

- CSV ファイルチェックコーナー用モジュールのインストール
- ルート証明書のインストール 1

CSV ファイルチェックコーナー事前準備セットアップを行うことで CSV ファイルチェック用モジュールがインストールされます。

1 ルート証明書のインストールについては、インストール後に提供される『/Applications/eTaxcsv』内の「ルート証明書インストール手順」を参考にしてください。



なお、事前準備セットアップをアンインストールする場合、以下を参照してください。

⇒⇒ 8 ページ「2 . アンインストール手順」

1 . インストール手順

Mac OS をご利用の方は、事前準備セットアップにおいて、パッケージファイル「eTaxCSV_Mac.pkg」を使用します。以下の手順に従って、インストールを行ってください。

1 - 1 . 事前準備セットアップのインストール

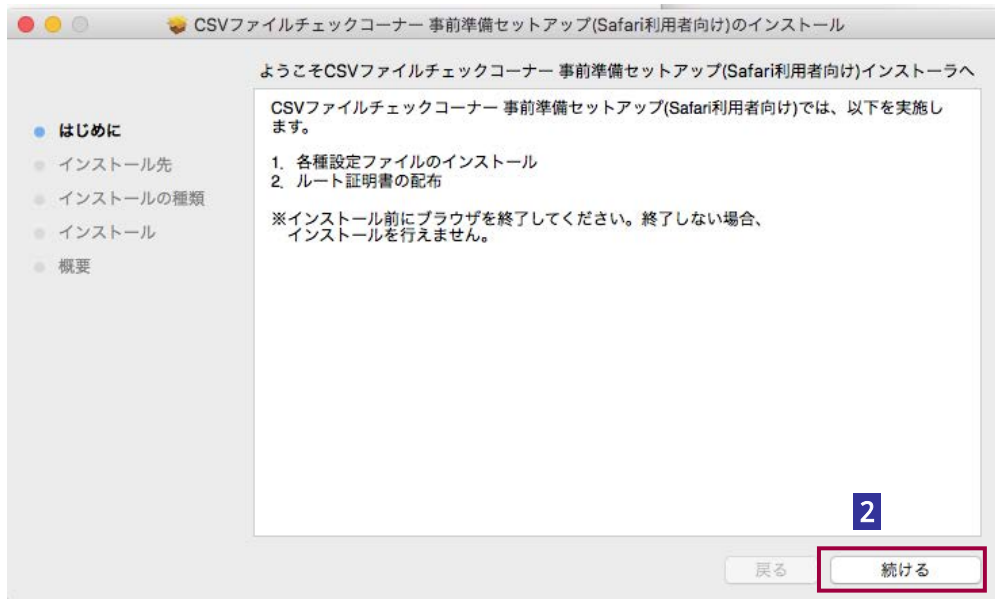
「eTaxCSV_Mac.pkg」は、管理者権限を持つアカウント（ユーザ）で実施する必要があります。CSV ファイルチェックコーナーをご利用になる PC において、既に異なるアカウント（ユーザ）でインストールを行っている場合は、当インストーラは起動する必要はありません。

なお、「eTaxCSV_Mac.pkg」はブラウザを終了している状態でなければ実行できません。ブラウザが終了していない場合、ブラウザを終了してからインストーラを起動してください。

- 1 『eTaxCSV_Mac』内の、『eTaxCSV_Mac.pkg』をダブルクリックします。



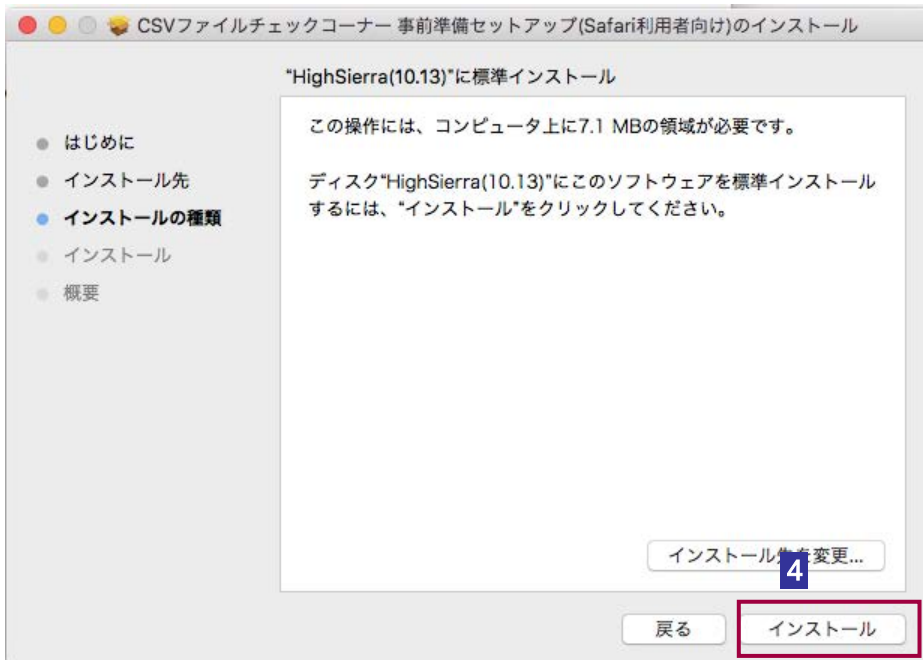
2 インストーラの初期画面が表示されますので、**続ける** をクリックします。



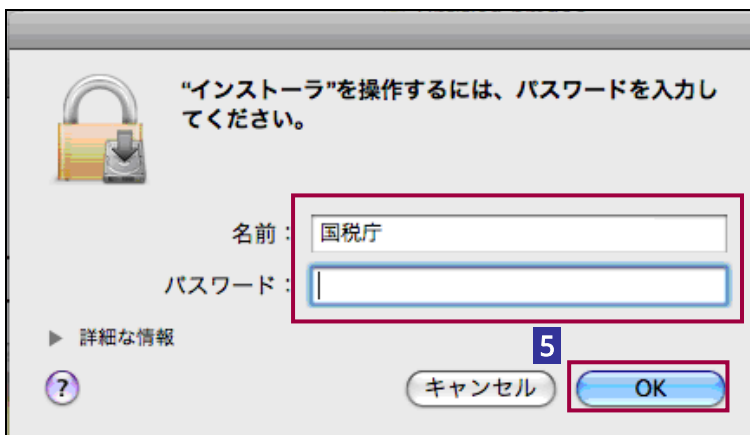
3 インストール先の選択画面が表示されますので、インストール先のボリュームを選択し、**続ける** をクリックします。(インストール先は起動ディスクのみ選択可能です。)



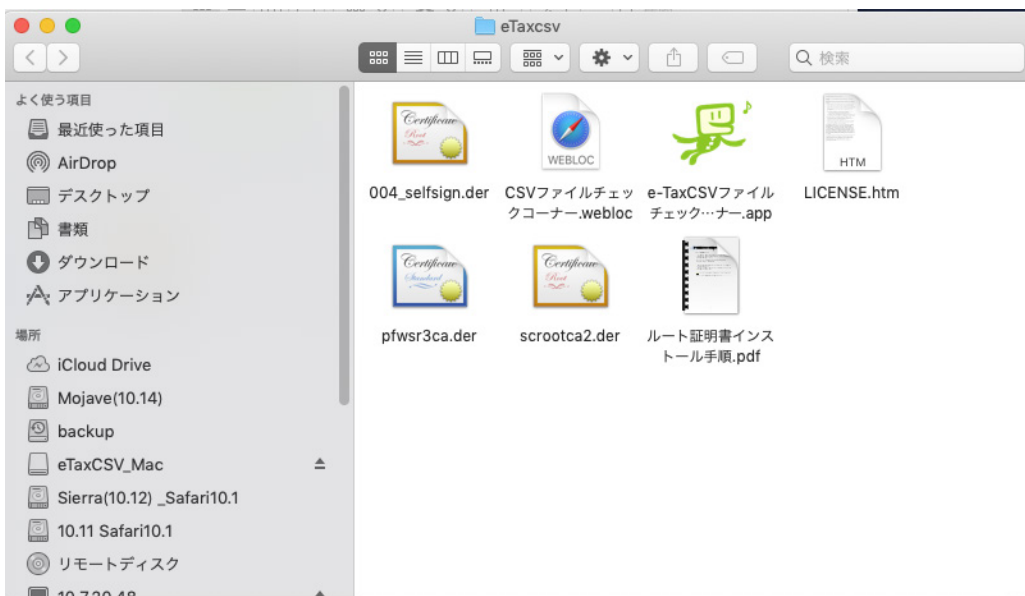
4 インストール開始画面が表示されますので、**インストール** をクリックします。



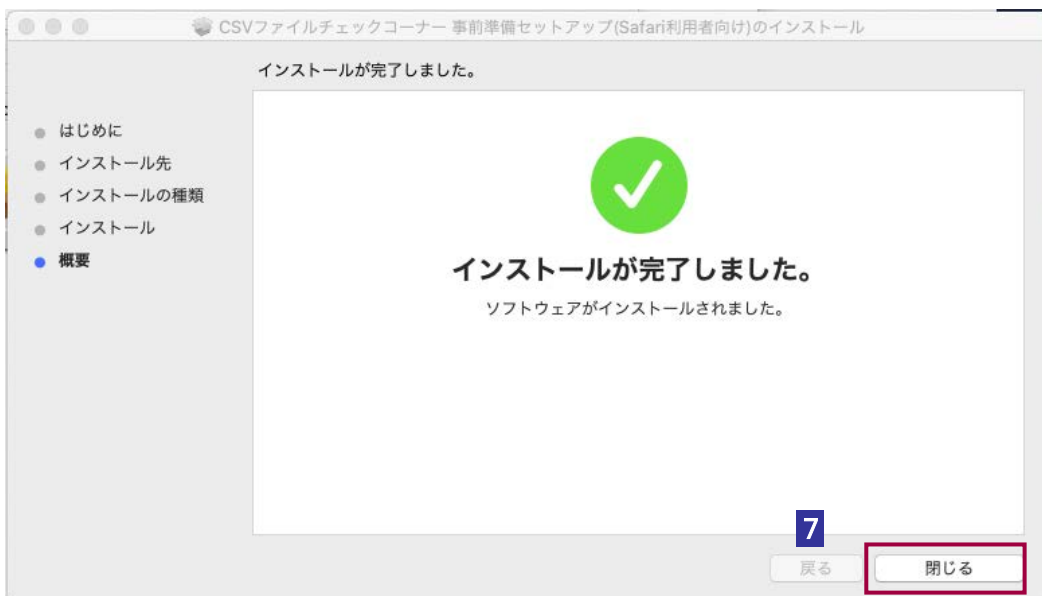
5 パスワードの入力画面が表示されますので、コンピュータの管理者権限を持つユーザのユーザ名、パスワードを入力し **OK** をクリックします。



6 Finder が起動し、『/Applications/eTaxcsv』内のファイルが表示されます。



7 **閉じる** をクリックして、インストールを完了してください。



- 8 Safari を起動し、画面左上のメニューバーの「Safari」をクリックします。表示されたメニューの「環境設定」をクリックしてください。



- 9 Safari の環境設定画面で「機能拡張」をクリックし、「e-TaxCSV ファイルチェックコーナー」の機能拡張にチェックを入れ、環境設定画面を閉じます。



以上で、事前準備セットアップのインストールは完了です。

1-2 . ルート証明書インストール手順について

ルート証明書のインストール手順については、インストールした『/Applications/eTaxcsv』フォルダ内に存在する「ルート証明書インストール手順」を参照してください。

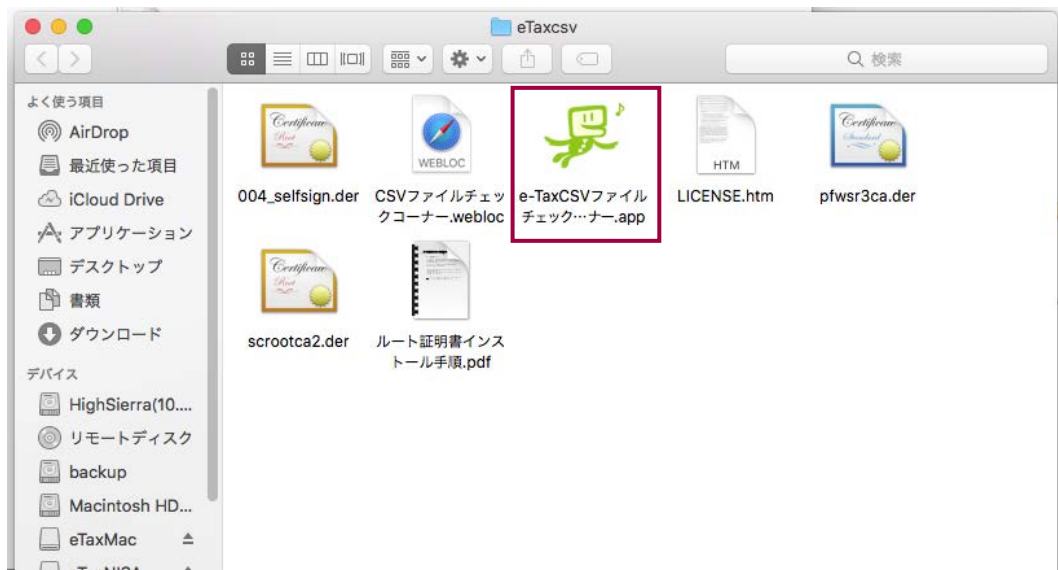
1-3 . CSV ファイルチェックコーナーの開始

以下のリンクから CSV ファイルチェックコーナーを開始します。

なお、『/Applications/eTaxcsv』内のインターネットショートカットからも以下のリンクへ遷移することができます。

CSV ファイルチェックコーナー：

https://clientweb.e-tax.nta.go.jp/UF_WEB_OP/WP000/FCSECS010/SECS0010SCR.do



2 . アンインストール手順

1 Finder の「よく使う項目」から「アプリケーション」を表示し、存在する『eTaxcsv』フォルダをフォルダごとゴミ箱に入れてください。

2 Finder の「移動」から「フォルダに移動」を選択すると、「フォルダの場所を入力」欄が表示されますので、「/Library/Preferences/」を入力し、「移動」ボタンを押下してください。

3 移動先に存在する以下のファイルを選択してゴミ箱に入れてください。
Finder の変更確認ダイアログには、管理者権限を持つユーザ名とパスワードを入力してください。

「SignVersionForSF_CsvConv.ini」

「SignVersionForSF_HSCsvConv.ini」